

生駒市保護司会だより

NO.5

～令和4年度活動報告～

発行 局 生駒市保護司会
事務局 生駒市社会福祉協議会
生駒市元町1丁目6番1号 0743-75-0234
発行責任者 木村交作

今、思うこと…そしてこれから…



生駒市保護司会

副会長 大槻 光男

「喜寿」、高齢者の節目の言葉として還暦、古希、米寿等とともによく使われる。本来は数え年の77歳のようだが、今は満77歳が一般的なようだ。若い頃は喜寿と聞くと、滅茶苦茶おじいさん、おばあさんと感じたものだが、私も喜寿を祝ってもらうような年齢になった。気持ち的にはまだ70歳ぐらいであるが時計は止まってくれない。還暦、古希と同様、何事もなく一気に通り過ぎたいと思っているが(笑)周りはなかなかそうさせてくれない。有難いような贅沢な悩みである。

横道にそれるが、75歳になると「後期高齢者」と呼ばれ、健康保険証もピンク色のペラペラの用紙に変わる。また、多くの人たちには医療費の自己負担率も変わり窓口支払い金額が目に見えて少なくなる。高齢者群団の一員になったんだなあと実感する。因みに前期高齢者の年齢は、前期高齢者医療制度に沿うと65歳～74歳のことだ。

社会一般では70歳代はまだまだ若手のように扱われる機会も多い。自治会活動、趣味の会等々では中心的な立場で活動されている方も多い。保護司も然り。それだけ生活環境も大きく変わってきていると思う。ネットで調べてみると75歳の平均余命は、女性16年、男性12年のように77歳は後10年そこそくか。ほんまかいな…(笑)あっという間に通り過ぎていくような感じ…

10年前に前立腺がんを患ったが、お陰様でそれ以外、大きな病気もせず今を迎えている。今更、資格取得の勉強をしても役に立つとも思えないが、とにかく日々ぼ～とした生活だけはしたくないと考え取り組んでいる。保護司活動はじめ、ソフトボールの審判、自治会活動、適度な息抜きの家庭菜園等身体の続く限り、人との交わりを大切に、愛犬16歳の柴犬と一緒に10年を通り過ぎていきたいと思っている。

令和4年度 奈良県更生保護事業関係者顕彰式典

10月19日（水）奈良県橿原文化会館大ホールにて顕彰式典が開催されました。
今年度も、新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から、規模を縮小しての開催となりました。
生駒市では、保護司会より6名、更生保護女性会より3名が受賞されました。（敬称略）



おめでとうございます

全国保護司連盟理事長表彰

大槻 光男

近畿地方保護司連盟会長表彰

下村 宏道 松井 正

奈良県知事感謝状

城山 圭司

奈良保護観察所長表彰（功労）

近畿地方更生保護委員会委員長感謝状（更生保護女性会員）

辻本 一子

奈良保護観察所長感謝状（更生保護女性会員）

福中 真美 黒田 依子

第72回“社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

7月は、“社会を明るくする運動”強調月間・再犯防止啓発月間です。

“社会を明るくする運動”はすべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築くための全国的な運動です。

生駒市社明運動地区推進委員会は、“社会を明るくする運動”的作文を募集し、ポスター掲示、のぼり旗・横断幕の設置、市内巡回パトロールを行いました。

7月3日には、生駒駅前アントレ広場で、内閣総理大臣メッセージ伝達式を実施し、街頭啓発を行いました。うちわの配布と共に、市民のみなさんにメッセージを短冊に書いていただき、七夕飾りを作成しました。その後、この七夕飾りは、市役所1階に展示されました。



“社会を明るくする運動”作文コンテスト

この作文コンテストは、次代を担う全国の小・中学生に、日常の家庭や学校生活の中で体験してきたことを基に、犯罪・非行のない地域づくりなどについて考えたことや感じたこと作文にすることを通じ、本運動に対する理解を深めてもらうことを目的としています。

優秀作品

小学生の部

あすか野小学校	坂本 朱	「だれもがくらしやすい世の中に」
生駒南小学校	楠瀬 虹心	「助け合いで世界は変わる」
鹿ノ台小学校	源 楓紗	「社会を明るくする運動」

生駒市優秀賞	奈良県優秀賞
生駒市優秀賞	
生駒市優秀賞	

中学生の部

生駒南中学校	三橋 野乃子	「犯罪が必要のない社会を」	生駒市優秀賞	奈良県優秀賞
全国優秀賞（日本更生保護協会理事長賞）				

光明中学校	阪上 音葉	「心を解かすことから始めよう」	生駒市優秀賞	奈良県優秀賞
生駒北中学校	猪口 咲希	「あいさつで犯罪を防ぐ」	生駒市優秀賞	奈良県佳作

生駒市長特別賞

生駒台小学校	尚 結加	「笑顔のあいさつ」
あすか野小学校	仲原 美月	「優しい見守りボランティア」



生駒市表彰式 12月26日



奈良県表彰式 1月10日

令和4年度 活動報告

令和4年

- 4月14日（木） 部会長会 役員会
4月21日（木） 第一回統一研修会 「少年法改正について」総会
5月27日（金） 犯罪予防部会
6月 1日（水） 総務部会 協力組織部会
6月 2日（木） 研修部会
6月 3日（金） 生駒市社明運動地区推進委員会
6月 「社会を明るくする運動」作文依頼、ポスター配布
6月30日（水） 「社会を明るくする運動」幟旗・横断幕設置
7月 1日（金） 市内巡回パトロール
7月 3日（日） 生駒駅前街頭啓発 内閣総理大臣メッセージ伝達式
7月14日（木） 第二回統一研修会 「薬物事犯者の処遇について」 部会長会
7月29日（金） 市内巡回パトロール 柄旗・横断幕撤去 犯罪予防部会
8月 4日（木） 第一回自主研修会 「令和4年度保護司会研修計画について」
8月25日（木） 社明運動作文選考会
9月29日（木） 30日（金） オンライン講習会 「コインマップについて」
10月 6日（木） 部会長会 役員会
10月19日（水） 奈良県更生保護事業関係者顕彰式典
12月26日（水） 令和4年度「社会を明るくする運動」作文コンテスト生駒市表彰式



総会風景

令和5年

- 1月10日（火） 第72回「社会を明るくする運動」作文コンテスト奈良県表彰式
1月18日（水） 部会長会 役員会
1月19日（木） 第三回統一研修会 「犯罪被害者施策について」
3月16日（木） 第二回自主研修会・更生保護女性会との合同研修会「如実知自心」

長い間お疲れ様でした 退任された保護司

幸元 淳子さん



保護司を拝命して今まで、未熟な私を支え、導いてくださった会長をはじめ、皆様に心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

在任中に経験した嬉しかったことや悔しかったことを心に留め、これからは、市井の一住人として、犯罪のない安全安心な地域づくりに協力をていきたいと思っています。
最後になりましたが、皆様のご健勝を祈念申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。

松井 正さん



平成26年に保護司に委嘱されて以来、今日まで皆様方には大変お世話になりました。
令和元年に心臓ペースメーカーを挿入してからは気力のみで老体に鞭打ちながら精一杯頑張ってまいりました。けれども 体力の衰えには勝てず辞職させていただくことになりました。これ以上ご迷惑をお掛けする訳にはいかないと決心した次第です。
生駒市保護司会に席を置かせて頂き本当に有難うございました。
世界的にも稀有な「官民協働体制」の益々のご発展を祈念します。

生駒市更生保護サポートセンター利用状況

令和4年度	利用実績		利用目的		利用者			
	利用日数	相談件数	会議	面談	保護司	更女	対象者	その他
4月	16日	0件	6回	0回	65人	10人	0人	11人
5月	12日	0件	2回	0回	28人	4人	0人	10人
6月	15日	0件	4回	0回	48人	1人	0人	8人
7月	13日	0件	0回	2回	35人	1人	2人	7人
8月	14日	0件	0回	1回	26人	0人	1人	4人
9月	12日	0件	0回	2回	24人	3人	2人	0人
10月	14日	0件	2回	2回	49人	1人	2人	6人
11月	12日	0件	0回	1回	30人	1人	1人	6人
12月	12日	0件	3回	0回	31人	21人	0人	3人
1月	13日	0件	3回	3回	42人	0人	3人	1人
2月	15日	1件	3回	2回	28人	5人	2人	3人
3月	13日	1件	1回	2回	33人	3人	2人	8人
合計	161日	2件	24回	15回	439人	50人	15人	67人

保護司会・更生保護女性会合同研修会

3月16日（木）西大寺に於いて、保護司会・更生保護女性会合同研修会が行われました。

まずは、辻村泰範執事長に西大寺境内を案内していただき、歴史や先人の技術力・数々の国宝等について知ることができました。

その後、「如実知自心」というテーマでお話を聞かせていただきました。自分のボディーイメージができるによって、自然に身についていく判断力があること、今の自分のありのままの姿を知ることにより、社会に人にうまく繋がっていくことができるということを学ばせていただきました。辻村執事長のユーモアたっぷりの話され方も学ばせていただけた研修会でした。

ありがとうございました。

